

環境コーナー 

ルールを守って 正しくごみを出しましょう

今回は「ルール違反のごみ」について例をあげてお知らせします。

このごみは**指定袋に入りきっていません**。こういったごみは、粗大ごみとなりますので、粗大ごみ処理券を購入し、10kgごとに1枚貼って粗大ごみ収集指定日に金物の集積所へ出してください。



※指定袋に入りきらない10kg以下の金物は、粗大ごみ処理券を貼って、金物収集日または粗大ごみ収集日に集積所へ出してください。

このごみは冷蔵庫を分解して集積所に出している写真です。家電4品目（エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機）やパソコンについては、**解体して出しても収集できません**。また銀河でも受け取りできません。購入業者などに相談して引き取ってもらってください。



このごみは**町指定ごみ袋に入っていない**。町指定ごみ袋に入るごみは、必ず町指定ごみ袋に入れて出してください。



町指定のごみ集積所では、**家庭ごみのみの収集**となります。事業用の一般廃棄物については、自ら銀河へ持ち込むか収集許可業者に委託してください。



ペットボトルは、ラベルとキャップを外し、容器はゆすいで、キャップは透明の袋に入れて町指定袋に容器とキャップを一緒に入れて出してください。



ガラスについては、収集・運搬の際に割れて作業に危険を伴うため、**割ってビニール袋などに入れ、収集用コンテナ**に出してください。



町指定ごみ袋の中に、中身が見えないように梱包してごみ出しをしているケースがあります。違反ごみが混じっている場合もありますので、**必ず中身が見えるようにしてごみ出ししてください**。



以上のケース以外にもルール違反のごみがあります。ごみの出し方について不明な点などがありましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

〔お問い合わせ先〕  
環境水道課 ☎22-3119 大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112  
クリーンセンター銀河 ☎22-2227

# 最新の人口推計、上向きに!

	H27年 (2015年)	H32年 (2020年)	H37年 (2025年)	H42年 (2030年)	H47年 (2035年)	H52年 (2040年)	H57年 (2045年)
町の目標人口 (四万十町 人口ビジョン)	17,040	15,711	14,469	13,372	12,410	11,545	10,727
H25年推計 (国立社会保障・人口問題研究所)	17,040	15,441	13,876	12,419	11,086	9,838	8,662
<b>H30年推計 (国立社会保障・人口問題研究所)</b>	<b>17,325</b>	<b>15,921</b>	<b>14,506</b>	<b>13,136</b>	<b>11,827</b>	<b>10,537</b>	<b>9,302</b>



前回(平成25年)の推計よりも増加  
町の目標人口も上回る

## 子育て支援、移住・定住施策の効果に期待

年々続く人口減少に歯止めをかけるため、本町では、子育て支援や移住・定住施策に特に力を入れています。

そして、その成果は人口推計に現れてきました。平成27年の国勢調査結果では、本町の人口は17,325人となり、町の目標人口を285人上回りました。さらに今年3月に国立社会保障・人口問題研究所が公表した推計では、5年前に同研究所が公表した推計より、いずれの年においても数百人多い推計となっています。特に平成32年(2020年)、平成37年(2025年)においては、それぞれ町が目標としている人口も上回る結果となり、**人口減少に改善の兆し**が見られています。



## 特集記事の掲載を開始します!

町民の皆さまに今の四万十町の姿や町の重要な取り組みをお知らせしていくため、今月号より、「**見て、知って、考える。四万十町の今**」をテーマに、特集記事の掲載を開始します。町が行っているさまざまな取り組みや地域の今の情報を集め、町民の皆さまのお役に立ち、また、これからの四万十町を一緒に考えていただける情報をお伝えしていきます。

ぜひ、ご家族でご覧ください!

〔お問い合わせ先〕 企画課まちづくり推進室 ☎22-3124



来月号では、人口減少対策のために町が特に力を入れて進めている**移住・定住施策**について特集します!